



仕様表

	無線デジタル表示器 RW-DT01A	ホストコントローラー RW-DC01A	RFIDリーダー RW-DH01A
無線通信	周波数 923.6~928.0MHz	周波数 923.6~928.0MHz	【RFID】 周波数 13.56MHz ± 7kHz 電波出力 70mW以下 対応タグ ISO15693 (Tag-it HF-I, I-CODE SLI / SLIX)
	電波出力 16mW以下	電波出力 16mW以下	【Bluetooth】 周波数 2.4GHz 電波出力 Bluetooth ver 4.1 BLE
表示	LEDランプ 7色(赤/緑/青/黄/マゼンタ/シアン/白) 1色を選択、点滅/点灯/消灯を選択、 点滅速度変更可能 液晶ディスプレイ 4桁7セグメント	LEDインジケーター POWER:電源状態確認用 CONN:制御PCとのコネクション状態確認用 RF:無線通信の通信状態確認用 LAN端子部:有線通信の通信状態確認用	LEDランプ 電源状態確認用 × 1 Bluetooth状態確認用 × 1 作業確認用 × 4
操作	LEDランプボタン、設定ボタン	RESET:再起動用	電源ON/OFFボタン
電源	太陽電池 本体組込 *アモルファスシリコン太陽電池 (推奨照度300lx以上 ^{*4}) 1次電池 3V (DC) パック構成の二酸化マンガン リチウム電池(専用品、交換可能)	ACアダプター 入力:100V(AC),50/60Hz 出力:5V (DC) 2A	2次電池 ^{*5} リチウムイオン電池 3.7V
温湿度範囲	動作:0°C~50°C, 20%~90%RH ただし非結露 保管:-20°C~60°C, 20%~90%RH ただし非結露	動作:0°C~40°C, 20%~90%RH ただし非結露 保管:-20°C~60°C, 20%~90%RH ただし非結露	動作:0°C~40°C, 20%~90%RH ただし非結露 保管:-5°C~50°C, 20%~90%RH ただし非結露 充電:5°C~35°C, 20%~90%RH ただし非結露
本体寸法	W211×D53.5×H60.5mm(突起部除く)	W210×D143×H34mm(アンテナ・突起部除く)	W61×D82×H23mm (バンド部除く)

※4 300lx未満の場合は、電池交換時期が早まります。※5 充電器は別売りです。USB microB接続の充電器をお客様でご準備いただく必要があります。

■商品ご理解のために

■商品のご使用について ●本製品は屋内専用です。屋外での設置は行わないでください。●本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用になれません。●本製品の保証内容は、「製品保証書」の「交換規定」に記載されています。製品保証書は製品に同梱している取扱説明書に記載されています。製品をご使用になる前にご確認ください。本製品の故障の際には、保証期間の内外にかかわらず、お買いあげの販売店、または、お客様相談窓口にお問い合わせください。

●本製品は、特定小電力(920MHz帯)を利用した無線機器です。設置場所周辺の電波状態、建物の構造により通信範囲が狭くなることがありますので、本格導入前に移動確認を実施して通信範囲を確認してください。●本製品の電池として、二酸化マンガニリチウム電池及びリチウムイオン電池を使用しております。ご使用済みの電池は、契約している産業廃棄物業者によって適切に処分いただか、お買いあげの販売店、またはシャープのサービス会社にお問い合わせください。●精密機器であり取り扱いにご注意ください。

■カタログについてのご注意 ●Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Windows の正式名稱は Microsoft Windows operating systemです。

●インテル、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の登録商標または商標です。●Bluetooth 及び Bluetooth Sig, Inc. の登録商標です。

「Wi-Fi」は Wi-Fi Alliance の登録商標です。●Tag-it HF-I は TEXAS INSTRUMENTS 社の登録商標です。●I - CODE SLI / SLIX は NXP Semiconductors 社の登録商標です。●その他、製品名等の固有名詞は各社の登録商標または商標です。●製品改良のため、仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。また、商品の色調は印刷のため実物とは異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。●画面は全てハメコミ合成です。

●シート写真はイメージであり、実際の使用状況とは異なる場合があります。

■QRコードから誘導されるサイトについてのご注意 ●当サイト及び動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご相談窓口

お問い合わせ先 シャープマーケティングジャパン株式会社 〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2 電話 (043)299-8405 (代) 受付 / 月～金曜日(9:00～17:40)
●修理のご相談など
0570-006-008 全国どこからでも一律料金ご利用いただけます。携帯電話からもご利用いただけます。

IP電話をご利用の方は… 043-332-9957(東日本)
06-6794-9677(西日本)

シャープ株式会社
本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
<https://corporate.jp.sharp>



■お求めは信用と技術を誇る当店で

Takahata Electronics Corp.

FSC FSC C017162

■アフターサービスのお申し込みはお買いあげの店へ

【東京営業所】
〒104-0033 東京都中央区新川1丁目3-9
宮崎新ビル7階
TEL:03-6262-8181 FAX:03-6262-8182

【大阪営業所】
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-17-18
新大阪ビル9階
TEL:06-6842-9833 FAX:06-6842-9832



このカタログの内容は、2023年1月現在のものです。

〔SES〕-1378 | 1.5 | DPS2301

●このカタログはFSC®認証紙および
管理原材料から作られています。

FSC® FSC C017162

SHARP

Be Original.

無線デジタルピッキングシステム

総合カタログ [2023-01]

場所の移動ができる 無線デジタルピッキングソリューション

充電不要^{*1}でピッキングや
仕分け作業をデジタル支援



無線デジタル表示器



ホストコントローラー



RFIDリーダー



製品情報サイト
<https://jp.sharp/business/dps/>

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整・ケーブル・付帯工事、使用済み商品の引き取りなどの費用は含まれておりません。

作業の最適化を実現する 無線デジタルピッキングシステム

デジタルピッキングシステムなら…

デジタルピッキングとは、工場や物流センターなどのピッキング作業で表示器を利用して行う作業支援システムです。表示器のランプが光った場所に足を運び、表示された数だけ商品を取り出すことで、正確かつスピーディーなピッキング作業を実現します。

- コンテナや台車など、移動する物に取り付けたり、棚に取り付けたあと、そのまま移動することができます。
- 表示器の設置時、電源・通信ケーブルに関わる配線工事が不要です。
- 表示器はより電波の強いホストコントローラーと通信するので、複数のホストコントローラーが設置されているエリア内で自由に移動できます。

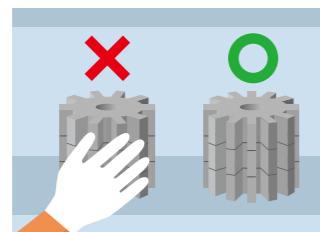
無線型ならさらに…

無線デジタルピッキングシステムを利用することで、以下の問題を解決することができます



ハンズフリー化

ピッキング用のリスト(紙)や表示端末が不要になるので、両手で確実にピックアップ可能。



取り間違いの防止

似たような商品を見間違えてピッキングすることを防止。投入する場所の間違いも防止。



場所を探す時間

商品の置かれた場所を探す時間を短縮。



商品位置の変更

商品の配置替えは、表示器の位置や商品情報の変更不要で、商品と紐づいた表示器と一緒に移動するだけで可能。

無線デジタル表示器 RW-DT01A



長寿命

内蔵電池と太陽電池の併用で日々の充電が不要、約5年^{*1}の電池寿命を実現しました。

電源・通信ケーブルレス

設置時の配線工事が不要。エリア内であれば、移動してもホストコントローラー間でローミング。

高速レスポンス (200ms^{*2})

無線LAN(2.4/5GHz)との電波干渉が無いため、ピッキング時のレスポンスが安定しています。

ホストコントローラー RW-DC01A



広範囲通信 (30m)

半径約30m^{*3}の広範囲通信を実現。複数台設置でさらに広いエリアをカバーします。

無線LANとの電波干渉なし

Wi-Fiなどの無線LAN(2.4/5GHz)と異なるSub-GHz帯の電波帯を利用することで、電波干渉のリスクがありません。

免許不要

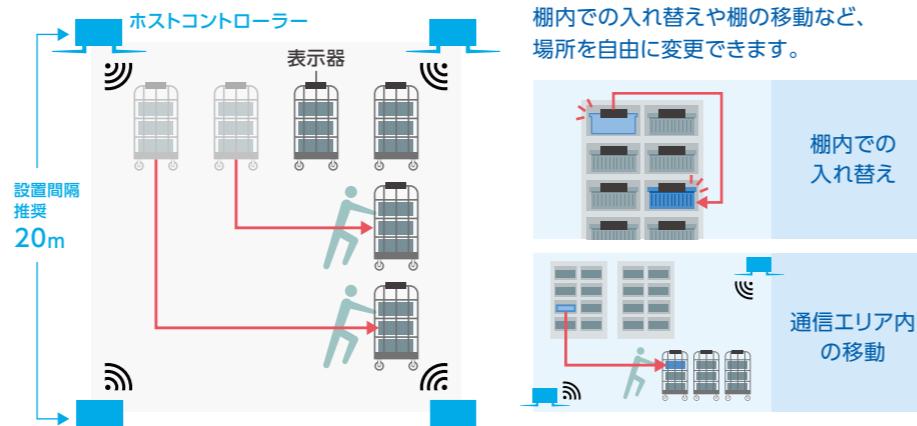
特定小電力無線局の条件^{*4}を満たしているため、無線局の免許申請が不要。

通信エリア内なら、どこに移動しても指示(点灯・点滅)が可能

無線デジタルピッキングシステムにより、有線タイプでの煩わしい配線が不要で、取り付けや場所の移動が容易です。

複数のホストコントローラーを設置することで、通信エリアを構築。通信エリア内であれば、どこに移動しても無線デジタル表示器への指示(点灯・点滅)が可能です。

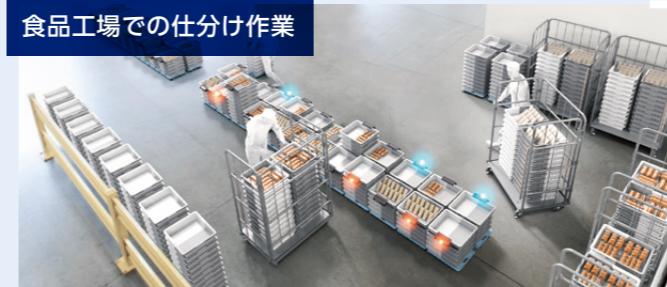
移動可能な棚や台車、搬送ロボットなどの移動体へ取り付けが可能^{*5}です。例えば、カゴ車に取り付け^{*5}することで、出荷時間に合わせて、仕分けラインをつくることができます。



さまざまなシーン・現場^{*6}で作業効率を飛躍的に高めます

仕分けの現場における「固定設備を置くスペースがない」「生産ライン変更に柔軟に対応したい」「生産性を改善したい」などのお悩みやニーズに対応。効率的で精度の高い作業を実現します。

食品工場での仕分け作業



運用方法

・出荷先別に設置された容器に取り付け、食品を仕分ける作業に利用。
・食品の専用コードを読み取ると、容器の表示器ランプが点滅し、液晶に個数を表示。ランプと液晶表示に従って仕分けを実施。

メリット

・容器がいっぱいになって、新しい空の容器を置くときは、表示器を付け替えるだけで作業を継続できます。
・作業量に合わせて、仕分けラインを自由に設定。

物流センターでの仕分け作業



運用方法

・出荷先別に設置されたカゴ車に、入荷した商品を仕分ける作業に利用。
・入荷した商品の6輪台車と、仕分け対象のカゴ台車に取り付けた表示器が同時に点滅し、個数を表示。それに従って仕分けを実施。

メリット

・表示器を移動体に取り付けられるので、設備が固定化せず、現場スペースを有効活用できる。

部品のマルチピッキング



運用方法

・工場内にて部品のマルチピッキング作業に利用。
・棚の表示器と手押し台車に乗せたコンテナの表示器が同時に点滅し、個数を表示。棚からコンテナにピッキングを実施。
・作業が完了すれば、台車を押し、コンテナを次工程へ搬送。

メリット

・ピッキングした部品を入れるコンテナに表示器を取り付けることで、マルチピッキングが可能。
・生産工程の変更による棚の配置変えが容易。

搬送ロボットと連携したマルチピッキング



運用方法

・搬送ロボットと連携したマルチピッキング作業に利用。
・搬送ロボットが、目的の棚まで作業者を先導。
・棚の表示器と搬送ロボットに乗せたコンテナの表示器が同時に点滅し、個数を表示。
・棚からコンテナへピッキングを実施。

メリット

・自動搬送ロボットと連携したマルチピッキングが可能。

RFIDリーダーを使用した「ミス防止システム」

負担の無いハンズフリー作業で確実なピッキングを実現

- ・HFタグをRFIDリーダーが読み取ることで正誤判定します。
- ・ピッキングの際、ボタンを押すなどの操作の必要がなく、時間ロスや負荷がありません。
- ・ピッキング時の正誤判定を作業者に対して、「音」と「光」と「振動」の3つで確実に伝達。ピッキングミスを限りなくゼロに近づけます。



*1 ご使用環境や運用方法により変わります。 *2 ホストコントローラーと表示器の通信距離 *3 ホストコントローラーと無線デジタル表示器間の直線距離で30メートル。設置環境により短くなる場合があります。

*4 技術基準適合認証を取得、電波出力強度が20mW以下。 *5 取り付けには、対象物に合った金具等が必要です。

*6 運用方法に合わせて、別途システム構築が必要です。